

地域のまつりで、海上自衛官“はまにゃん”も大忙し



制服試着をする
子供たち



はまにゃんと
一緒に記念撮影



はまにゃんは
大人気



協力に駆け付けた
上大岡募集相談員の
藤野副会長

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原一陸尉）は、10月7日（土）、横浜市金沢区海の公園で実施された「第41回金沢まつり2015いきいきフェスタ」で募集広報を行った。

当日は朝からあいにくの小雨交じりの天気ではあったが、昼前には青空も顔を出し、約12万人が会場に足を運ぶなど、絶好の祭り日和となった。また、上大岡募集相談員の藤野副会長をはじめ6名が応援に駆けつけ、パンフレットの配布などを行った。

自衛隊ブースでは、海上自衛官制服・陸上自衛官迷彩服の試着、自衛隊車両・戦闘糧食の展示説明、災害派遣の写真展示などを実施し、多くの人で賑わった。このイベントに神奈川県本キャラクターの「はまにゃん」も写真撮影に引っ張りだこで、自衛隊広報に一躍買っていた。訪れた家族からは「はまにゃん」とのツーショットに「かわいい」、自衛官制服姿の子供を見て「かっこいい」などの声が聞かれ、大盛況のうちには終了した。

上大岡募集案内所は、「今後も、各種部外行事に積極的に参加し、自衛隊の魅力をもっとPRするとともに募集対象者情報の獲得に努めていく」としている。

横浜市旭区民祭で募集広報



非常用糧食の
展示に興味津々



本部長（松田 1 佐）
と募集相談員

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 宮山 2 陸尉）は、10月8日（日）、旭ふれあい区民まつりにおいて、広報活動を行った。

このイベントは、横浜市旭区のお祭りであり、自衛官募集相談員会長が横浜旭ロータリークラブと調整をしたところ、「今年も自衛隊の活動を紹介して欲しい」と今回で2回目となるブースを出店することとなった。

ブースでは、「災害派遣のパネル展示」のほか、「制服試着コーナー」や、「結索コーナー」、「非常用糧食」と「南極の石」等を展示した。その中でも「制服試着コーナー」は人気で、子供達に制服を試着させ「気を付け」「敬礼」のポーズをとったちびっ子自衛官を撮影する姿が多く見られた。また、自衛官募集相談員2名も応援に駆け付けて、大勢の来場者の対応にあたり、区民まつりは大盛況に終わった。

横浜中央募集案内所は、「今後も、地域と密着したPR活動を通じて、より多くの人に自衛隊を理解してもらおう」としている。

相談員研修～期間限定公開の筑波海軍航空隊記念館へ～



映画で使われた
セットの一部



ガイドの説明を
受ける相談員

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井 1 海尉）は、10月21日（水）、厚木管内自衛官募集相談員会（堀江会長以下16名）が実施する筑波海軍航空隊記念館研修を支援した。

本支援は、記念館の主要施設である旧筑波海軍航空隊司令部庁舎が老朽化により近日取り壊される可能性があるため、是非とも早期に研修をしたいという厚木管内自衛官募集相談員会からの依頼に基づき実施したものである。

旧航空隊司令部庁舎は、航空機関係資料の他、映画「永遠のゼロ」のロケで使われたセットが残されており、当時の雰囲気を感じることができた。またガイドから、筑波海軍航空隊には特攻隊で出撃した隊員もいるという説明を受け、彼らの遺書や写真を見ると、涙ぐむ相談員もいた。相談員からは「取り壊される前にこのような戦跡を研修でき、とても有意義だった」「命を懸けて国を守ることが先人の精神はこれからも伝えていかなければならない」などの感想が聞かれ、相談員研修として大きな成果を上げることができた。

厚木募集案内所は、「今後も、研修の機会を設けることで相談員を啓発し、防衛基盤の育成を図るとともに、募集に結び付けるよう尽力する」としている。